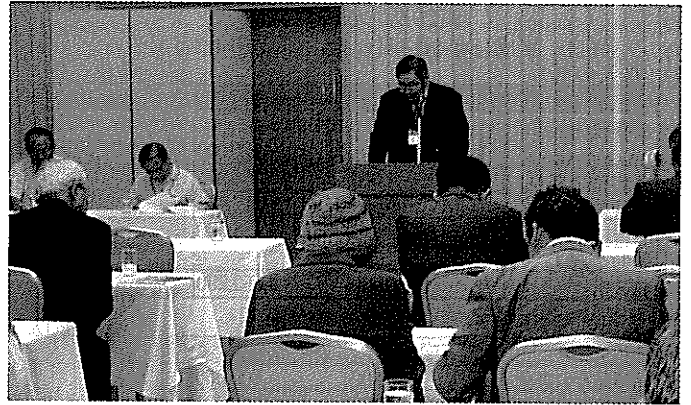


NC **瑞山会会報** **No.44**

編集発行
名古屋市立大学
経済学部同窓会
瑞山会編集部

<http://www.asahi-net.or.jp/~IW3K-KJM/zuizan.html> 平成19年12月10日発行

平成19年度 瑞山会総会開催



平成19年度瑞山会通常総会が9月29日（土）午後4時30分から、名古屋市中村区名鉄ニューグランドホテルにて開催されました。総会では開会の挨拶の後、全員で物故者黙とうを行い、続いて事業報告および新年度事業計画案の説明が前田会長より、また平成18年度決算および平成19年度予算案の説明が鈴木会計部長よりなされました。続いて松原監事による監査報告後、質疑応答を経てすべての審議事項は承認されました。引き続き懇親会に移り午後7時半過ぎに閉会しました。（決算報告等は2ページをご参照ください。）

同窓会創立30周年記念総会を開催します！

名古屋市立大学経済学部同窓会「瑞山会」は平成20年、創立30周年を迎えることになりました。それを記念して平成20年9月14日（日）に総会を兼ねた「創立記念総会」を開催します。

1. 日時：平成20年9月14日（日） 午後2時受付開始
2. 場所：名古屋観光ホテル 3F 那古の間
3. 開催プログラム

通常総会	午後3時～
「著名講師による記念講演」	午後3時30分～
懇親パーティー	午後4時30分～

注) 開催プログラムの内容は変更する場合があります。詳しい御案内は5月初旬に郵送でお知らせします。さらに会員同士の絆を強め、今後の瑞山会、名古屋市立大学経済学部の発展と新たな一歩となるものにするために多数の卒業生、新旧教員の方々の参加を募り盛大なものにするよう現在準備を進めています。また詳細や準備状況等は同窓会ホームページに専用サイトを開設してありますので御覧ください。

瑞山会ホームページ：<http://www.asahi-net.or.jp/~IW3K-KJM/zuizan.html>

「瑞山会の歩み」(電子版) 製作について御協力ください

瑞山会創立30周年を迎え会報編集部では「瑞山会の歩み(仮称)」・電子版の製作を開始しました。会の沿革、数々の催事の記録、寄せられた会員の声、懐かしい写真などを編集し、同窓会ホームページからいつでも自由に閲覧でき、ダウンロードして綴じていただくと小冊子になる形式を目指しています。編集部では内容を充実したものにするため、皆さんから広く学生時代の思い出、エッセイ等の寄稿文、写真等を募集します。また同封した返信葉書に記念総会へ向けてのひと声エールを書いて返信してください。同窓会ホームページには「記念総会専用掲示板」を開設しましたのでそちらにも投稿可能です。(画像も投稿できます。)

担当および問い合わせ先
湯浅伸庸 (18期生) 名古屋市昭和区御器所2-6-19-401 (yuasasin@mtj.biglobe.ne.jp)

●平成18年度決算報告

第29期 貸借対照表

(平成19年3月31日現在) (単位 円)

借方	金額	貸方	金額
普通預金・現金	13,422,305	名簿発行引当金	800,000
りそなMMF	5,991,035	未払費用(注)	57,483
貸付信託	6,560,000	運営基金積立金	27,125,064
金銭信託	2,009,207	(うち当期剰余金)	(828,752)
合計	27,982,547	合計	27,982,547

第29期 収支計算書

(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
(収入の部) (単位 円)

勘定科目	予算額(A)	実績額(B)	差額(A)-(B)
会費収入 (新入会費206名分)	4,120,000	4,120,000	0
各部預金利息	1,000	6,815	△5,815
運営基金利息	5,000	17,475	△12,475
名簿売上	0	8,000	△8,000
補助金収入	0	0	0
収入計	4,126,000	4,152,290	26,290

(支出の部) (単位 円)

勘定科目	予算額(A)	実績額(B)	差額(A)-(B)
名簿発行引当金	800,000	800,000	0
名簿管理費用	52,500	60,900	△8,400
会報発行費	800,000	699,781	100,219
総会費	1,000,000	841,260	158,740
事務費	295,000	200,849	94,151
通信費	150,000	91,280	58,720
事業運営費	720,000	629,546	90,454
予備費	308,500	0	308,500
支出計	4,126,000	3,323,616	802,384
当期剰余金	0	828,752	△828,752
合計	4,126,000	4,152,368	△26,368

(注) 未払費用に計上されているもの。
 1) 庶務部成績優秀者表彰図書券 50,000円
 2) 3月末資料送運用 通信費 5,740円
 3) 2月甲電 1,743円

●平成19年度予算案

第30期 収支計算書

(自 平成19年4月1日 至 平成20年3月31日)
(収入の部) (単位 円)

勘定科目	予算額(A)	前年実績額(B)	差額(A)-(B)
会費収入 (新入会費)	4,700,000	4,120,000	580,000
各部預金利息	10,000	6,815	3,185
運営基金利息	20,000	17,475	2,525
名簿売上	0	8,000	△8,000
補助金収入	0	0	0
収入計	4,730,000	4,152,290	577,710

(注) 新入会費・予算額は平成19年5月7日入金確認(235名)分

(支出の部) (単位 円)

勘定科目	予算額(A)	前年実績額(B)	差額(A)-(B)
名簿発行引当金	800,000	800,000	0
名簿管理費用	70,000	60,900	9,100
会報発行費	800,000	699,781	100,219
総会費	1,500,000	841,260	658,740
事務費	300,000	200,849	99,151
通信費	150,000	91,280	58,720
事業運営費	780,000	629,546	150,454
予備費	330,000	0	330,000
支出計	4,730,000	3,323,616	1,406,384
当期剰余金	0	828,752	△828,752
合計	4,730,000	4,152,368	577,632

(注1) 平成21年12月名簿発行に関わる同窓会負担予定額の1/4計上
 (注2) 個人情報管理費用
 (注3) 会報1回発行費用 市大広報送費用含む
 (注4) 新支部補助金、OB表彰制度 等

2007年度役員名簿

理事

- 会長
前田 勝昭 1期生(岡崎)
- 副会長
多和田 眞 4期生(岡崎)
佐藤 克己 8期生(岡崎)
服部 篤典 18期生(安藤)

庶務

- 庶務部長
伊藤 孝 6期生(山本)
- 副庶務部長
渡辺 尚泰 3期生(柴田)
- 庶務部
近藤 常夫 1期生(平田)
八木 得三 5期生(山本)
荒深 美和子 9期生(木村)
倉地 弘美 14期生(松永)
木村 剛 17期生(辻)
吉田 和男 20期生(國村)
田中 多聞 31期生(程島)

編集部

- 編集部長
榊原 茂 1期生(松永)

●副編集部長

- 中村 英利 20期生(西田)
- 編集部
伊藤 幸雄 5期生(妙見)
鈴木 正彦 7期生(芝原)
田中 喜夫 7期生(岡崎)
寺沢 賢治 11期生(牛嶋)
水野 誠 13期生(宮川)
松川 倫典 16期生(塩見)
湯浅 伸庸 18期生(安藤)
鈴木 正 19期生(星野)
石川 勇治 21期生(上村)
柴田 光晴 22期生(神山)
家田 嘉人 23期生(星野)
佐藤 哲也 24期生(宮川)
高山 浩之 26期生(國村)
若松 理恵 26期生(國村)
清水 綾子 30期生(多和田)
柚田 明子 30期生(安藤)
奥村 光輝 31期生(多和田)
西脇 桂 33期生(安藤)
松尾 裕次 34期生(森田)

事業部

- 事業部長
逸見 和弘 1期生(松永)

●副事業部長

- 杉浦 晴義 5期生(松永)
- 事業部
都島 忠比古 3期生(山本)
浅岡 邦康 3期生(傍島)
木村 新作 5期生(岩橋)
村井 清 6期生(山本)
岡田 美津雄 10期生(中居)
村岡 範久 15期生(松井)
畔柳 一 19期生(星野)
石川 常彦 23期生(國村)

名簿部

- 名簿部長
中村 正治 5期生(木村)
- 副名簿部長
児島 完二 22期生(妙見)
橋本 光生 18期生(醍醐)

会計部

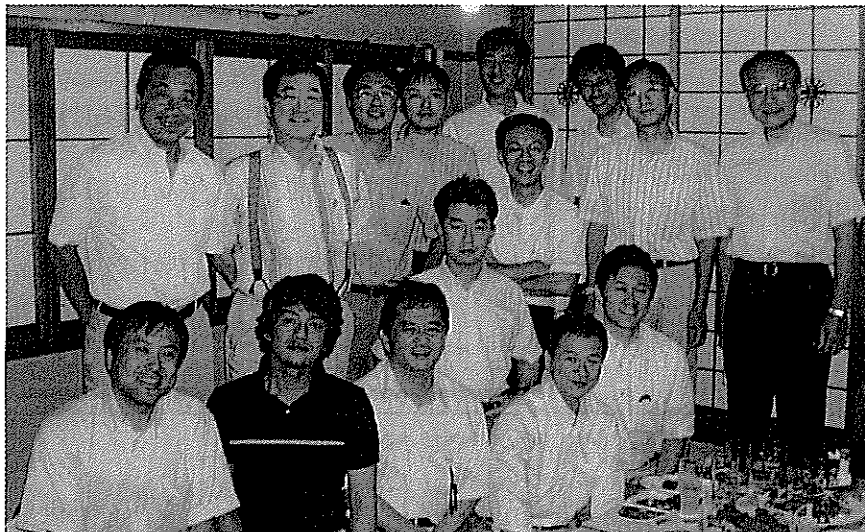
- 会計部長
鈴木 博 1期生(松井)
- 副会計部長
児島 和世 22期生(國村)

監事

- 栗野 泰次 1期生(大山)
松原 隆二 4期生(中居)

【瑞山会職域支部便り】

平成19年度瑞鳳会総会・懇親会開催



去る6月22日(金)豊田市内において総会・懇親会が開催された。会員総数63名のうち15名が参加。今回は4月に入社した横地隆君(87年医学部卒)がニューフェイスとして参加。とても明るいキャラクターで今後が楽しみ。また久々に田中一輝君(03年芸術工学部修士卒)が今秋結婚するというニュースを持って参加。総会は各学部の同窓会日程、大学動向、その他会員状況及び会計報告などが行われた。

中国・天津勤務の新海政司君(75年経済卒)からは来年北京で開催のオリンピック観戦への誘いと万里の長城を背景にした写真が紹介された。スイス・ジュネ

ーブに本部のあるWBCSD(持続可能な発展のための世界経済人会議)に出向中の木村美保子女史(92年経済卒)は、「日本人はおろか、アジア人は私一人というオフィスで、1年3ヶ月が経った今でも右往左往しています...」とメールでのメッセージ。南アフリカで活躍の高橋慎弥君(91年経済卒)は、PHP新書「なぜトヨタは人を育てるのがうまいのか」(若松義人著)の117ページに登場など、海外勤務者の消息が紹介された。

席上13名参加の経済学部卒業の諸兄には、平成19年度総会・10月20日開催の第50回OBゴルフコンペなど瑞山会活動への参加が呼びかけられた。懇親会では初参加の横地君による蝶収集の趣味の話や現役時代の部活さらには仕事関係の情報交換などが行われ和気藹藹のうちに時を過ごし終了した。(6期生 村井記)

山の畑読書庵 連載企画 第7回

「国家の品格」(The Dignity of the Nation)

藤原正彦：著／ジャイルズ・マリー：訳

ニッポン双書 IBC株式会社 ISBN 978-4-89684-568-6 2007年6月

最近「〇〇の品格」という本やテレビ番組がたびたび見受けられる。そのおおもとは最近話題となった藤原氏の本である。この本は、経済に関する専門の本ではないが、その発想が、最近の「市場(経済)原理主義」の経済学思想に対するアンチテーゼに基づいているし、現在の経済学の根本に関わるのでここで取り上げることにする。

まず、この本をよりよく理解するためには、彼の三部作「若き数学者のアメリカ」「数学者の言葉では」「遙かなるケンブリッジ」を読むことを薦める。彼が言うには、現在の日本の道徳的退廃、金銭至上主義、伝統無視は、先進国にも見られる犯罪増大、家庭崩壊、教育崩壊の共通の悩みで、それはアメリカ的グローバリゼーションの普及によるものであるとしている。すなわち、現在の西洋のを中心とした産業革命以来の市場原理主義による究極の資本主義の姿であるとしている。そこでは、論理が中心できた最悪の結末であると考えている。特に、株主主権を主張する人物、最近の金融工学での話題とされるデリバティブの悪用を問題としている。確かに、前者は、投資家優先主義で、後者の「レバレッジ(てこ)効果」は、LTCMによる世界を揺るがす経済的事件を引き起こした。すなわち、これらは、社会を根底から不安定にするものだとして悪い経済理論だとしている。これらは、すべて論理だけに基いていて、論理の内在的欠陥によって問題解決ができないのである。それならば、その解決方法は何かというと、彼は「情緒」と「形」だという。すなわち、論理の限界、最も重要なことは論理では説明できない、論理には始点がある、論理は長くなりえないということから、これらの論理の欠点を補うことができるという。特に美的感受性と武士道精神を取り戻すべしと言っている。またこれは教育にも関連し、国語教育を重視し、数学的素養を身につけることが重要だとして、決して英語早期学習やパソコンではないと言っているところが、通常の安易な風潮に流されない真骨頂だと言える。

最後に、国家の品格は独立不羈、高い道徳、美しい田園、天才の輩出が必要で、これらの精神は、日本人の古代から熟成してきたDNAに備わっており、これこそ世界を救うものだとしている。今回は英語対訳本であるが訳しにくい日本語を英語にうまく訳しており英語訳の学習としても役に立つと思われる。

(第5期生 大阪経済大学経営情報学部 ビジネス情報学科教授 伊藤 幸雄)

経済学研究科(学部)人事

●19年3月31日付退職

- ・教授 (日本経済経営専攻) 岡田 広司
- ・助教授 (経済政策分析専攻) 井上 光太郎
- ・助教授 (日本経済経営専攻) 松原 聖
- ・助手 (経済政策分析専攻) 鈴木 雅勝

●同年4月1日付異動

- ・(昇任) 准教授 (日本経済経営専攻) 板倉 健 (講師から)
- ・(採用) 准教授 (経済政策分析専攻) 佐々木 隆文
講師 (同 上) 小川 淳平

●同年9月1日付異動

- ・(昇任) 教授 (日本経済経営専攻) 河合 篤男 (准教授から)

訃報

次の会員の方が亡くなりました。
慎んでご冥福をお祈りいたします。

- 後藤 豊氏
(S43、1期生松永ゼミ 平成19年2月)
- 猪飼 秀紀氏
(S48、6期生中居ゼミ 平成17年6月)
- 兵藤 康成氏
(S52、10期生松井ゼミ 平成18年11月)
- 前田 周治氏
(S52、10期生根津ゼミ 平成19年5月)
- 橋本 俊和氏
(H 1、22期生國村ゼミ 平成19年4月)

《《《《《 事業部便り》》》》》

平成19年4月1日山崎川花見散策と茶会が名市大薬学部同窓会館薬友会館を利用して行われました。天気にも恵まれ中には満開の桜の木もあり、山崎川は大勢の人々でにぎわっていました。茶室も盛況、喫茶室では談話に花が咲いていました。

4月14日には第49回OBゴルフコンペがベルグラビアCCにて行われました。4月中旬というのに標高700メートルの高地とかで、肌寒く桜の花もまだつぼみでした。優勝は藤原悟氏(1期生)、準優勝は水野鋤一氏(7期生)でした。5月3日には第15回硬式テニスの会が行われました。今年もまた昨年同様曇ひとつない晴天に恵まれ暑い日の熱戦となりました。優勝は田中、伊藤組でした。

9月2日は名市大キャンパス内にてバーベキュー大会が行われました。曇天のため雨を心配しましたが、何とか持ってくれ暑すぎず快適でした。昨年より多くの参加を頂き、大量の食料を用意しましたが、すべてなくなるほどの盛況振りでした。薬学部からは内田一枝薬友会副会長も参加頂き楽しいひと時でした。内田様にはいつも事前にビール券を頂戴しご協力いただいています。

10月20日にはナガシマCCにて第50回瑞山会ゴルフコンペが開催されました。秋晴れの下、20組72名が参加し楽しく競技しました。第50回記念大会ということで、エルテック(株)山西氏、日本ファインテック(株)藤原氏、(株)ホロン林氏、大和商会(株)高垣氏から多大な寄付を頂き、盛大なコンペを開催することができました。紙面をお借りして有難く厚く御礼を申し上げます。また山田勝彦氏(一期生)からは自著「良くやり良くやらせ好かれる経営」を全員に配布頂き、有難うございました。優勝は西野宏氏(3期生)で海外旅行ペア宿泊券という豪華商品でした。準優勝は柴田照男氏(5期生)でした。次回は平成20年4月12日ナガシマCCを予定しています。硬式テニス会は5月の連休を避け、11日を予定しています。

事業部へのご意見、ご要望等ありましたら、お気軽にご連絡ください。

(事業部長 逸見和弘 TEL052-914-6221 E-Mail hem3@r3.dion.ne.jp)



第50回OBゴルフコンペ参加の皆さん



9月バーベキュー会参加の皆さん